

(1) 第1号技能実習実施計画(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社〇〇水産
 ②事業所名
 ③事業所名
 実習期間 20XX年 XX月 XX日 ~ 20YY年 YY月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇
 所在地
 所在地

1	技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)	事業所	合計時間	月・時間数																
				1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目					
1	(1)棒受網漁業 ①漁具の製作・補修作業 1.まき結び作業 2.もやい結び作業 3.かえる又結び作業 4.アイスブライス作業 5.網針に網糸を巻く作業 6.網糸で網地を編む作業 7.同目合網地を網糸で繋ぐ作業 8.ロープに網地を取り付ける作業 ②漁具・漁労機械の操作作業 1.魚汲み作業の準備作業 2.魚汲みしながら網を揚げる作業 3.集魚灯竿の固定作業 ③漁獲物の処理作業 1.漁獲物の種類分け作業 2.漁獲物のサイズ分け作業 漁労長:新宿太郎(25年)	株式会社〇〇水産	〇h																	
						△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				←-----→																
2	(2)安全衛生業務 ①雇入れ時の安全衛生教育 ②乗船時の安全衛生教育 ③作業開始前の安全装置等の点検作業 ④漁船漁業職種に必要な整理整頓作業 ⑤漁船漁業職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ⑥保護具の着用と服装の安全点検・収納作業 ⑦保護具の装着、収納の必要性理解及び指導の実施 ⑧安全装置の使用等による安全作業 ⑨労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑩異常時及び事故発生時の応急処置作業の習得 ⑪作業時の事故(転倒、海中転落、落下物、嘔みつかれ等)防止 ⑫消火器による初期消火作業 漁労長:新宿太郎(25年)	同上	〇h																	
						△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				←-----→																
3	①水揚げ作業の準備 ②水揚げ作業(陸上選別を含む。) ③漁労機器点検作業 漁労長:新宿太郎(25年)	同上	〇h																	
						△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△		
				←-----→																
4	①出港時の漁具積み込み作業 ②帰港時の漁具積み下ろし作業 ③船体補修作業 漁労長:新宿太郎(25年)	同上	〇h																	
						△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				←-----→																
5	安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 漁労長:新宿太郎(25年)	同上	〇h																	
						△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
				←-----→																
合 計 時 間				〇h			〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h			

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より終了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	撒き餌	
使用する機械、器具等	①漁労機械類(1. は必ず使用し、他は必要に応じて使用すること) 1.棒受網漁船 2.魚群探知機 3.ソナー 4.GPS 5.ワイヤーウィンチ 6.集魚灯操作盤 7.集魚灯 8.誘導灯 9.サーチライト 10.サイドローラー 11.冷凍機 12.製氷装置 13.デリック(クレーン) 14.魚船 15.巻上ウィンチ 16.ダビット 17.ボールローラー 18.フィッシュポンプ ②漁具類(1. は必ず使用し、他は必要に応じて使用すること) 1.向竹 2.環(かん) 3.環(かん)吊りロープ 4.環縮ワイヤー 5.沈子(いわ) 6.沈子(いわ)網 7.張出竿 8.集魚灯竿 9.前岩 10.網吊り網 11.たも網 12.漁具等仕様書	
製品等の例	1. サンマ 2. マイワシ 3. カタクチイワシ 4. ウルメイワシ 5. マアジ 6. マサバ 7. ゴマサバ 8. クサヤモロ	
指導体制	指導員名 新宿太郎 免許・資格等 1. 〇級海技士(航海)免許 2. 〇級海技士(機関)免許 3. 揚貨装置運転士免許 4. フォークリフト運転技能講習終了 5. 漁船漁業技能評価試験(日本人級)合格 6. クレーン運転技能講習終了	

(2)第2号技能実習実施計画(1年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社〇〇水産
 ②事業所名
 ③事業所名
 実習期間 20XX年 XX 月 XX 日 ~ 20YY年 YY 月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇
 所在地
 所在地

1	技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)	事業所	合計時間	月・時間数																															
				1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目																				
1	(1)棒受網漁業 ①漁具の製作・補修作業 1.まき結び作業 2.もやい結び作業 3.かえる又結び作業 4.いかり結び作業 5.本目結び作業 6.アイスブライス作業 7.ロープの端留め(バックスブライス)作業 8.ショートスブライス作業 9.ロングスブライス作業 10.網針に網糸を巻く作業 11.網糸で網地を編む作業 12.同目合網地を網糸で繋ぐ作業 13.ロープに網地を取り付ける作業 14.網地穴の補修作業 15.網地の縮結を計算する作業 16.網地に沈子網を取り付ける作業 ②漁具・漁労機械の操作作業 1.GPSを使用し、漁場を決める作業 2.魚群探知機の魚群探索作業 3.魚群探知機で探した魚群について、群の遊泳水深、規模を測定する作業 4.ソナーで魚群を探す作業 5.ソナーで探した魚群について、船からの距離、群の遊泳水深、規模を測定する作業 6.魚汲み作業の準備作業 7.魚汲みしながら網を揚げる作業 8.集魚灯竿の固定作業 9.サイドローラーを使い、網を揚げる作業 10.デリック操作作業(特別教育実施のこと。) ③漁獲物の処理作業 1.漁獲物の種類分け作業 2.漁獲物のサイズ分け作業 3.漁獲物の保蔵のための氷の処理作業 漁労長:新宿太郎(25年)	株式会社〇〇水産	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△																			
				2	(2)安全衛生業務 ①雇入れ時の安全衛生教育 ②乗船時の安全衛生教育 ③作業開始前の安全装置等の点検作業 ④漁船漁業職種に必要な整理整頓作業 ⑤漁船漁業職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ⑥保護具の着用と服装の安全点検・収納作業 ⑦保護具の装着、収納の必要性理解及び指導の実施 ⑧安全装置の使用等による安全作業 ⑨労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑩異常時及び事故発生時の応急処置作業の習得 ⑪操業時の事故(転倒、海中転落、落下物、嘔みつかれ等)防止 ⑫消火器による初期消火作業 漁労長:新宿太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△																
								3	①水揚げ作業の準備 ②水揚げ作業(陸上選別を含む。) ③漁労機器点検作業 漁労長:新宿太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△												
												4	①出港時の漁具積み込み作業 ②帰港時の漁具積み下ろし作業 ③船体補修作業 漁労長:新宿太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△								
																5	安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 漁労長:新宿太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△				
																				合計時間				〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より終了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	撒き餌
使用する機械、器具等	①漁労機械類(1.は必ず使用し、他は必要に応じて使用すること) 1.棒受網漁船 2.魚群探知機 3.ソナー 4.GPS 5.ワイヤーウインチ 6.集魚灯操作盤 7.集魚灯 8.誘導灯 9.サーチライト 10.サイドローラー 11.冷凍機 12.製氷装置 13.デリック(クレーン) 14.魚艙 ②漁具類(1.は必ず使用し、他は必要に応じて使用すること) 1.向竹 2.環(かん) 3.環(かん)吊りロープ 4.環縮ワイヤー 5.沈子(いわ) 6.沈子(いわ)網 7.張出竿 8.集魚灯竿 9.前岩 10.網吊り綱 11.たも網 12.漁具等仕様書
製品等の例	1.サンマ 2.マイワシ 3.カタクチイワシ 4.ウルメイワシ 5.マアジ 6.マサバ 7.ゴマサバ 8.クサヤモロ
指導体制	指導員名 新宿 太郎 免許・資格等 1.〇級海技士(航海)免許 2.〇級海技士(機関)免許 3.揚貨装置運転士免許 4.フォークリフト運転技能講習終了 5.漁船漁業技能評価試験(日本人級)合格 6.クレーン運転技能講習終了

(3)第2号技能実習実施計画(2年目)(モデル例)

技能実習を行わせる事業所

①事業所名 株式会社〇〇水産

②事業所名

③事業所名

実習期間 20XX年 XX 月 XX 日 ~ 20YY年 YY 月 YY日

所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇〇-〇〇

所在地

所在地

1	技能実習の内容 必須業務、関連業務及び周辺業務の例 指導員の役職・氏名(経験年数)	事業所	合計時間	月・時間数																															
				1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	6月目	7月目	8月目	9月目	10月目	11月目	12月目																				
1	(1)棒受網漁業 ①漁具の製作・補修作業 1.まき結び作業 2.もやい結び作業 3.かえる又結び作業 4.いかり結び作業 5.本目結び作業 6.アイスブライス作業 7.ロープの端留め(バックスブライス)作業 8.ショートスブライス作業 9.ロングスブライス作業 10.網針に網糸を巻く作業 11.網糸で網地を編む作業 12.同目合網地を網糸で繋ぐ作業 13.ロープに網地を取り付ける作業 14.網地穴の補修作業 15.網地の縮結を計算する作業 16.網地に沈子網を取り付ける作業 ②漁具・漁労機械の操作作業 1.GPSを使用し、漁場を決める作業 2.魚群探知機の魚群探索作業 3.魚群探知機で探した魚群について、群の遊泳水深、規模を測定する作業 4.ソナーで魚群を探す作業 5.ソナーで探した魚群について、船からの距離、群の遊泳水深、規模を測定する作業 6.魚汲み作業の準備作業 7.魚汲みしながら網を揚げる作業 8.集魚灯竿の固定作業 9.サイドローラーを使い、網を揚げる作業 10.デリック操作作業(特別教育実施のこと。) ③漁獲物の処理作業 1.漁獲物の種類分け作業 2.漁獲物のサイズ分け作業 3.漁獲物の保蔵のための氷の処理作業 漁労長:新宿太郎(25年)	株式会社〇〇水産	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△																				
				2	(2)安全衛生業務 ①雇入れ時の安全衛生教育 ②乗船時の安全衛生教育 ③作業開始前の安全装置等の点検作業 ④漁船漁業職種に必要な整理整頓作業 ⑤漁船漁業職種の作業用機械及び周囲の安全確認作業 ⑥保護具の着用と服装の安全点検・収納作業 ⑦保護具の装着、収納の必要性理解及び指導の実施 ⑧安全装置の使用等による安全作業 ⑨労働衛生上の有害性を防止するための作業 ⑩異常時及び事故発生時の応急処置作業の習得 ⑪操業時の事故(転倒、海中転落、落下物、嘔みつかれ等)防止 ⑫消火器による初期消火作業 漁労長:新宿太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△																
								3	①水揚げ作業の準備 ②水揚げ作業(陸上選別を含む。) ③漁労機器点検作業 漁労長:新宿太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△												
												4	①出港時の漁具積み込み作業 ②帰港時の漁具積み下ろし作業 ③船体補修作業 漁労長:新宿太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△								
																5	安全衛生業務(関連業務、周辺業務を行う場合は必ず実施する業務) 上記※に同じ 漁労長:新宿太郎(25年)	同上	〇h	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△				
																				合計時間			〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h	〇h

(注意)

予定表には、当該科目の開始月より終了月までの間を矢印(←→)で結び、矢印の上に各月に行う時間数を記載してください。

使用する素材、材料等	撒き餌
使用する機械、器具等	①漁労機械類(1.は必ず使用し、他は必要に応じて使用すること) 1.棒受網漁船 2.魚群探知機 3.ソナー 4.GPS 5.ワイヤーウィンチ 6.集魚灯操作盤 7.集魚灯 8.誘導灯 9.サーチライト 10.サイドローラー 11.冷凍機 12.製氷装置 13.デリック(クレーン) 14.魚艙 ②漁具類(1.は必ず使用し、他は必要に応じて使用すること) 1.向竹 2.環(かん) 3.環(かん)吊りロープ 4.環縮ワイヤー 5.沈子(いわ) 6.沈子(いわ)網 7.張出竿 8.集魚灯竿 9.前岩 10.網吊り網 11.たも網 12.漁具等仕様書
製品等の例	1.サンマ 2.マイワシ 3.カタクチイワシ 4.ウルメイワシ 5.マアジ 6.マサバ 7.ゴマサバ 8.クサヤモロ
指導体制	指導員名 新宿 太郎 免許・資格等 1.〇級海技士(航海)免許 2.〇級海技士(機関)免許 3.揚貨装置運転士免許 4.フォークリフト運転技能講習終了 5.漁船漁業技能評価試験(日本人級)合格 6.クレーン運転技能講習終了